



やぶき

JULY. 7
2023

No.652



～矢吹小学校運動会～
5月20日に町内4つの小学校で運動会が開催されました

- ・ 図柄入り白河ナンバープレート3周年
- ・ 低所得の子育て世帯に対する「子育て世帯生活支援特別給付金」が支給されます
- ・ 住民税非課税世帯に対する「物価高騰緊急支援給付金」が支給されます

給付金が支給されます

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金

問い合わせ ▶ 子育て支援課 子育て支援係 ☎(42)2230

食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行うため、特別給付金が支給されます。

【対象児童】

平成17年4月2日(特別児童扶養手当受給対象児童は平成15年4月2日) から令和6年2月29日までの間に生まれた児童

【対象世帯】

●ひとり親世帯以外(その他世帯)の方 ※ひとり親世帯の方は、福島県から支給されます

対象児童を養育し、下記に当てはまる方。

・令和5年3月31日時点で18歳未満(障がい児の場合、20歳未満)の児童を養育する方で、令和5年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった方【申請必要】

【支給額】

対象児童1人あたり一律5万円

【制度全般についてのお問い合わせ】

子育て世帯生活支援特別給付金の制度全般に関するお問い合わせは、厚生労働省がコールセンターを設置しておりますので、ご利用ください。

●低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金コールセンター(厚生労働省)

電話番号：0120-400-903 午前9時～午後6時(平日のみ)

本給付金の詳細については、右記の町ホームページよりご覧いただけます。

URL：<https://www.town.yabuki.fukushima.jp/page/page009133.html>



矢吹町役場HP

住民税非課税世帯に対する物価高騰緊急支援給付金

問い合わせ ▶ 総務課 財務係 ☎(42)2117

国の「物価・賃金・生活総合対策本部」での決定を受け、電力・ガス・食品などの物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯などを対象に、1世帯当たり3万円を支給します。

対象者 令和5年6月1日において、矢吹町に住居登録があり、世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税である世帯

※ただし、世帯全員が住民税を課税されている他の親族(子・親等)の扶養となっている場合は、対象外です。

給付額 1世帯につき3万円

申請時期 対象と思われる世帯には、世帯主の方あてに7月下旬以降に確認書を送付予定です。
※ただし、令和5年1月2日以降に矢吹町に転入した方がいる世帯は、別途申請が必要です。
詳しくは、広報やぶき8月号でお知らせいたしますのでご確認ください。

小学校で運動会が開催されました

練習の成果を精一杯発揮した子どもたち。いきいきとした表情をたくさん見せてくれました。

善郷小



矢吹小



中畑小



三神小



図柄入り白河ナンバープレート 3周年

問い合わせ ▶ 企画・デジタル推進課 企画調整係 ☎(21)9110



知名度向上や地域振興を目的に導入した「図柄入り白河ナンバープレート」が3周年を迎えました。

今後も白河地域の魅力発信のため、登録をお願いします。

◀ 該当地域 ▶ 白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町

◀ 申込方法 ▶

【新車・中古車の購入時に申し込む場合】 ……販売店などにご相談ください。

【現在所有する自動車のプレートを交換する場合】 ……次の窓口で手続きが必要です。

普通自動車：福島県自動車会議所 ☎024-546-7415

軽自動車：福島県自動車会議所 福島軽分室 ☎024-545-2180

【手続き代行の依頼】 ……代行の費用・手続きなどは、白河自家用自動車協会(☎0248-23-3850)、新車ディーラー・中古車自動車販売協会加盟店・整備工場などに直接お問い合わせください。

保健福祉課から更新時期のお知らせ

問い合わせ ▶ 保健福祉課 国保年金係 ☎(44)2300

国民健康保険に加入している70歳から74歳の皆さんへ【高齢受給者証】の更新時期です

- 70歳から74歳の方が現在お使いの高齢受給者証は、今年の7月31日に有効期限を迎えるため、8月以降は使用できなくなります。新しい受給者証は「7月下旬に世帯主様宛て」でお送りしますのでご確認ください。
- 有効期限の切れた古い受給者証は細断し破棄していただくか、役場又は複合施設KOKOTTOの回収箱にて回収いたします。
- 医療機関等にかかるときは、「国民健康保険証」と「高齢受給者証」を両方提示してください。
- 新たに70歳になる方には、誕生月に受給者証をお送りします。受給者証は、誕生月の翌月から(誕生日が1日の方はその月から)使用できます。

後期高齢者医療に加入している皆さんへ【保険証】の更新時期です

～ 75歳以上の方と、65歳から74歳で一定の障がいのある方が対象です ～

- 現在お使いの保険証(ピンク色)は、今年の7月31日に有効期限を迎えるため、8月以降は使用できなくなります。新しい保険証(オレンジ色)は「7月下旬にご本人様宛て」でお送りしますのでご確認ください。
- 有効期限の切れた古い保険証は細断し破棄していただくか、役場又は複合施設KOKOTTOの回収箱にて回収いたします。
- 医療機関等にかかるときは、「後期高齢者医療被保険者証」(保険証)を提示してください。
- 新たに75歳になる方には、誕生日の前月に保険証をお送りします。保険証は、誕生日当日から使用できます。

特定小型原動機付自転車(電動キックボード等)に関する課税標識の交付等について

問い合わせ ▶ 税務課 ☎(42)2113

最高速度20キロメートル毎時以下の電動キックボードなどが、令和5年7月1日から16歳以上であれば運転免許証なしでも公道走行可能となります。このような特定小型原動機付自転車は、従来の原動機付自転車と同様に軽自動車税(種別割)年額2,000円が課税されます。該当の車両をお持ちの場合は、矢吹町役場窓口で標識番号(以降ナンバープレート)を交付しますので申告してください。

特定小型原動機付自転車については、専用の小型ナンバープレートを交付予定ですが、全国的に製作会社に注文が集中しているため、交付開始が8月上旬頃になる予定です。それまでは、従来の原付一種のナンバープレートでの対応とさせていただきますのでご了承ください。(小型ナンバープレートの交付開始後に、交換することも可能です。)小型のナンバープレートの交付開始日は随時町ホームページ等でお知らせいたします。

●交付時に必要なもの

- ・軽自動車税申告(報告)書兼標識交付申請書(役場窓口に備え付け)
- ・販売証明書(譲渡の場合は、譲渡証明書) ・本人確認書類
- ・要件を満たすことがわかる書類(車両名、車台番号、型式、定格出力、長さ、幅、最高速度等)

健康寿命を支える保険の入れ歯(アクリジェット)とHAインプラント！

健康寿命とは、助けがなくても一人で身の回りの事が何でも出来て、不自由なく生活できると言われる年齢です。歯が少なくなるほど認知症になりやすく、健康寿命も低くなります。男性は72.68歳、女性は75.38歳(2019年)

入れ歯・HAインプラントセンター 専門医
たまち歯科医院 院長 佐久間 弘
矢吹町田町191-4
☎0248(44)4889

「プラチナ婚」「ダイヤモンド婚」「金婚」の申し込み期限は7月6日(木)です

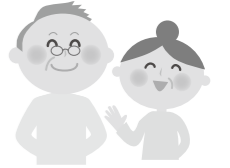
問い合わせ ▶ 保健福祉課 福祉係 ☎(44)2300

今年、プラチナ婚(結婚70年)、ダイヤモンド婚(結婚60年)または金婚(結婚50年)を迎えられるご夫婦には、町が主催する「敬老会」の席上で表彰状と記念品が贈呈されます。

対象となるご夫婦及び申し込み方法は、次のとおりとなりますので、該当される方は忘れずにお申し込みください。なお、お申し込みは「自己申告」となります。町から結婚年月日の確認及びお知らせは致しませんので、ご注意ください。

- 対象者**
- ① プラチナ婚…昭和28年1月1日～12月31日に結婚されたご夫婦
 - ② ダイヤモンド婚…昭和38年1月1日～12月31日に結婚されたご夫婦
 - ③ 金婚…昭和48年1月1日～12月31日に結婚されたご夫婦
 - ④ 対象年度より以前に結婚され、自己申告漏れで表彰を受けていないご夫婦

申し込み方法 役場保健福祉課へ令和5年7月6日(木)までにお申し込みください。(電話でのお申し込みも可能です。)お申し込みの際は、ご夫婦の氏名、結婚年月日、年齢、住所、ご職業等を確認させていただきます。



マイナンバーカードの平日夜間交付・休日交付及び休日申請のお知らせ

問い合わせ ▶ 総合窓口課 窓口係 ☎(42)2114

役場からマイナンバーカード交付通知が届いている方で、平日の役場開庁時間に受取りが困難な方、及びカード申請が困難な方は、以下の平日夜間交付・休日交付及び申請の臨時開庁日(事前予約が必要)をぜひご利用ください。※当日はマイナンバーカード交付及び申請のみの業務となります。予約をされないといけませんのでご注意ください。

予約受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分

電話 0248(42)2114

- ◆平日臨時夜間交付日時：7月19日(水)・26日(水) 午後5時15分～7時
- ◆休日臨時交付・申請日時：7月9日(日)・8月6日(日) 午前8時30分～正午(予約人数に達した場合は午後も行います)

臨時開庁場所：総合窓口課(役場1階)

7月は「愛の血液助け合い運動月間」です

問い合わせ ▶ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんのために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、長期保存することもできません。そのため、時期に偏ることなく、献血にご協力いただく必要があります。

町では福島県赤十字血液センターと連携を図り、以下の日程で、献血を実施しています。尊い命を救うために、身近でできるボランティアに町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



献血場所	住所	月日	受付時間	問い合わせ先
郡山駅前献血ルーム	〒963-8002 郡山市駅前一丁目6番10号 ダイワロイネットホテル 郡山駅前3階	令和5年12月31日(日)	【全血献血】 ①9時30分～12時30分 ②13時45分～17時	郡山駅前献血ルーム (024-925-2638) ※献血の事前予約もできません。 予約フリーダイヤル (0120-37-9915)
		令和6年1月1日(月) 以外営業	【成分献血】 ①9時30分～12時30分 ②13時45分～16時30分 (事前予約要)	
矢吹町役場庁舎前	〒969-0296 矢吹町一本木101番地	令和5年9月29日(金)	15時00分～17時00分	矢吹町役場 保健福祉課 (0248-44-2300)
		令和6年2月27日(火)	9時30分～11時30分	

※献血の採血自体は、15～20分程度です。問診や血圧測定等を合わせても、1時間程度で終了します。また、矢吹町役場庁舎前で献血にご協力いただいた方に、町より粗品を差し上げております。



矢吹町奨学金返還支援事業のお知らせ

申請・問い合わせ 矢吹町教育委員会(教育振興課 学校教育係) ☎(44)4400

町では、本町の未来を担う若者の定住促進を図るため、町内に定住して就業し、奨学金を返還している方を対象として、奨学金返還のための補助金を交付します。



【補助金額】

申請年度内に返還した奨学金の返還金の額とし、年額12万円を限度とします。(千円未満切り捨て)

【対象者】

この制度の対象となる方は、次の要件を全て満たす方です。

- (1) 大学等に進学し、在学している期間に奨学金の貸与を受けた者(※奨学金は日本学生支援機構、福島県、矢吹町等が貸与を行う奨学金が対象となります。)
 - (2) 大学等を卒業したもので、申請する年度の末日において満35歳未満の者
 - (3) 正規雇用にて就業し、継続して勤務している者(自ら事業を営む者については2年目の申請以降、申請する年度の前年の収入が130万円以上あること。)*
 - (4) 町内に住所を有し、補助金を申請する年度の末日まで継続して居住する者
 - (5) 本町の町税等及び奨学金の返還を滞納していない者
 - (6) 他制度による補助金等を受けていない者
 - (7) 暴力団等に関係していない者
- *ただし、公務員の方を除きます。

【申請方法・提出書類】

申請受付期間内に「矢吹町奨学金返還支援事業補助金交付対象認定申請書」に次の(1)~(5)の書類を添付の上提出し、補助金交付の対象者として認定を受けてください。

- (1) 大学等が発行する卒業を証明する書類の写し
 - (2) 奨学金の借入額及び返済予定額が確認できる書類の写し
 - (3) 就業証明書、自ら事業を営む者にあつては自ら事業を営むことを証する書類(登記事項証明書、開廃業等届出書等の写し)、自ら事業を営む者の2年目以降の申請については前年の収入を証明する書類(確定申告書の写し)
 - (4) 個人情報取扱いに関する同意書
 - (5) 奨学金を返還している通帳の写し
- *申請書類は町HPからもダウンロード可能です。

【申請受付期間】 令和5年10月31日(火)までに認定申請書を提出してください。

【注意点】 上記「対象者」の条件を満たす方であれば、最大で8年、補助が受けられますが、補助申請は毎年提出していただく必要がありますので、ご注意ください。
なお、申請が2年目以降の方は、提出書類の一部(上記(1)・(2)・(5))の提出が不要となります。

「西山墓園墓地」貸付募集のお知らせ

問い合わせ まちづくり推進課 環境衛生係 ☎(42)2112

町では、町営墓地である「西山墓園」において、墓地の貸付を募集しております。

【申込資格】 矢吹町に住所を有する方、もしくは本籍を有する方。

【申込方法】 役場受付に備え付けの「申請書」に必要事項を記入し、提出してください。

【貸付料】 ①矢吹町に住所を有する方 300,000円
②矢吹町に本籍を有する方 450,000円

*貸付料は、受付後、町から送付された納付書で一括納付することとなります。



木造住宅耐震制度のお知らせ

問い合わせ 都市整備課 都市計画係 ☎(42)2116

改修助成制度

耐震診断により耐震基準に適合しないと判断された木造住宅の耐震改修工事費の一部を補助する制度です。

■補助の対象となる工事

- 一般耐震改修工事…上部構造評価が1.0未満の住宅を1.0以上に改修する工事
- 簡易耐震改修工事…上部構造評価が0.7未満の住宅を1.0未満に改修する工事
- 部分耐震改修工事…上部構造評価が0.7未満の住宅を地震時の倒壊から所有者の命を守るため、部分的に居室を改修する工事

■補助金の額

- 一般耐震改修工事…工事費用の5分の4に相当する金額(上限100万円)
- 簡易耐震改修工事…工事費用の5分の4に相当する金額(上限60万円)
- 部分耐震改修工事…工事費用の5分の4に相当する金額(上限60万円)

■耐震改修の申し込み

募集受付 7月3日(月)~8月1日(火) (平日のみ) 午前8時30分~午後5時15分

募集定員 1名(※先着)

- 必要書類
- ①木造住宅耐震改修促進事業補助金交付申請書(第1号様式)
 - ②同意書 (第2号様式)
 - ③収支予算書 (第3号様式)
 - ④耐震診断の結果報告書の写し
 - ⑤耐震改修工事施工計画に関する書類
 - ・現況及び耐震改修施工後の案内図
 - ・補強計画図その他の耐震改修工事の方法を示す図書
 - ・耐震改修工事施工後の耐震診断の総合評価書(建築士の記名押印のあるもの。)
 - ⑥補助対象経費その他経費が分かる耐震改修工事費の見積書
 - ⑦登記事項証明書
 - ⑧住民票(所有者の抄本)

第1, 2, 3号様式は町ホームページよりダウンロード、または、都市整備課にてお受け取りください。

(注意)・設計及び工事監理は、建築士の資格を有する方が行ってください。

- ・耐震改修工事に関連しない工事費用は補助の対象外となりますので、同時に工事を行う場合は、見積書の金額を分けて作成してください。
- ・耐震改修工事は、令和6年1月末までに完了してください。

診断者派遣制度

木造住宅の所有者で耐震診断を希望される方に、木造住宅耐震診断者を派遣する制度です。

■対象となる木造住宅(次のすべてに該当する住宅)

- 1 所有者が自ら住居する住宅(所有者は町税等の滞納がないこと)
- 2 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て木造住宅
- 3 在来軸組工法、伝統的工法、枠組壁工法による木造3階建て以下の住宅
- 4 過去に耐震診断を受けていない住宅

■耐震診断の申し込み

募集受付 7月3日(月)~8月1日(火)(平日のみ) 午前8時30分~午後5時15分

募集定員 1名(※先着)

- 必要書類
- ①木造住宅耐震診断者派遣申込書(町ホームページからダウンロード、または、都市整備課にてお受け取りください。)
 - ②付近の見取図
 - ③各階平面図
 - ④着工時期が確認できる資料(建築確認通知書の写し又は登記簿謄本の写し)
 - ⑤町税納税証明書
 - ⑥住民票(所有者の抄本)

■耐震診断の費用負担

個人負担 15,000円程度(診断費用の消費税相当額)

*診断の結果、耐震基準に適合しない場合、次年度に耐震改修工事が可能です。

地域とともにある学校 ～地域学校協働活動紹介～

問い合わせ 生涯学習課 ☎(21)9112

地域のコーディネーターである地域学校協働活動推進員が関わった地域学校協働活動*について、ご紹介いたします。

幼稚園

協力内容：かけっこ
対象者：中央幼稚園 年長
協力者：長谷川氏・太田氏

協力内容：お茶会
対象者：三神幼稚園 年長
協力者：矢吹町諸流茶道連合会

園の声

子どもたちが笑顔で元気に楽しむことができ、たくさん褒めてもらって嬉しそうでした。



園の声

園児にとって待ちに待った憧れのお茶会。日本伝統文化であるお茶会の雰囲気を楽しむことができました。



*地域学校協働活動とは…地域の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

大人も子どもも地域と共に活動するまちを目指して

問い合わせ 生涯学習課 ☎(21)9112

5月23日(火)、町複合施設KOKOTTOにおいて、矢吹町地域学校協働本部の主催による「第1回学校教育ボランティア研修会」を行いました。

研修では、地域学校協働活動推進員(以下、推進員)を中心に、それぞれ幼稚園・学校の令和5年度年間計画を発表し、その後、参加されたボランティア登録者及び町内の社会教育団体と推進員及び町内の園長、小中学校校長がそれぞれ自由に意見交換を行いました。

研修会により、地域の方にとって、園や学校側、推進員との顔合わせができ、お互いの想いを伝え合い、園・学校にとっても、実施予定の活動に対して協力を得る機会となり、両者つながりが広がる場となりました。

従来、教職員がボランティア登録者や地域の方々へ協力依頼や日程調整を行ってきましたが、昨年4月からは推進員が地域の方々へご連絡しておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

地域の方が教育現場に入り、子どもたちが学校や家族以外の大人の方と関わる機会が増えることは、未来の矢吹町を担う子どもたちの生きる力や豊かな心を育むためにとても大切なことです。そして、活動を通して新たなつながりが生まれることにより、地域の教育力も高まり、町づくりにもつながります。

これからも、地域と学校の連携協働の取組である「地域学校協働活動」について、広報・矢吹町ホームページにて紹介いたします。

あなたも学校教育ボランティアになってみませんか

問い合わせ 教育振興課 学校教育係 ☎(44)4400

学校教育ボランティアへの登録を随時受け付けております。

様々な教育活動支援活動に興味のある方は、教育振興課までお問合せ願います。

①	学習支援	ミシン・水泳・書道・楽器演奏等の学習活動補助等
②	学校行事支援	運動会・発表会・式典(駐車場整理・受付・生花)の補助等
③	環境整備支援	花壇づくり、草木の剪定、除草作業、校舎の修繕等
④	安心・安全支援	見学学習引率補助、登下校の見守り、地域の防災等
⑤	郷土学習・伝統行事学習支援	昔遊び、郷土学習(歴史・産業)、伝統行事学習等
⑥	キャリア教育・職場体験支援	職場体験、職業講話、企業によるキャリア教育等
⑦	読書活動支援	読み聞かせ、紙芝居、図書整理、本の修理、図書の貸出等

※原則として交通費や謝礼などはありません。(登録された方は、町教育委員会で保険に加入します。)

令和6年度矢吹町職員採用試験のお知らせ(管理栄養士)

問い合わせ 総務課 総務係 ☎(42)2117

令和6年4月1日採用の矢吹町職員採用試験(管理栄養士)を実施します。受験資格や申込方法等の詳細については、町ホームページをご確認ください。

- 矢吹町職員採用情報ページ
採用試験及び職員募集に関する最新情報、過去の採用実績等を掲載しています。
<http://www.town.yabuki.fukushima.jp/page/page007609.html>



消防団員募集のお知らせ

問い合わせ まちづくり推進課 生活安全係 ☎(42)2112

矢吹町消防団では、消防団員、機能別消防団員、ラッパ隊員を募集しています。消防団の活動にご興味ある方は、お問い合わせください。



- 消防団員
【入団資格】矢吹町に居住する18歳以上の方
【活動内容】火災時の消火活動・災害時の支援活動等
- 機能別消防団員
【入団資格】消防団員の経験が5年以上ある消防団員
【活動内容】初期消火及び後方支援活動
災害時の支援活動等
- ラッパ隊員
【入団資格】矢吹町に居住する18歳以上の方
【活動内容】消防団行事でのラッパ演奏
ラッパ隊の練習参加等
- 共通事項
年額報酬及び出勤報酬有、退職報償金制度有、公務災害補償等の適用有

交通教育専門員募集のお知らせ

問い合わせ まちづくり推進課 生活安全係 ☎(42)2112

町では、交通安全啓発及び交通教育を行うため、交通教育専門員を次のとおり募集しています。

- 業務内容：小中学生児童・生徒の朝の通学時に、危険交差点での立哨指導や小学校等での交通安全教室町行事における交通誘導等
- 募集要件：20歳以上70歳までの方(男女問わず)・2名
- 任期：委嘱の日から3年間(1期)
- 報酬等：矢吹町交通教育専門員の設置及び運営に関する要綱に基づき報酬及び被服等を支給します。

矢吹町内農産物等放射性物質検査結果のお知らせ

問い合わせ 農業振興課 農政係 ☎(42)2115

矢吹町放射能測定センターで測定しました町内農産物と井戸水の放射性物質の検査結果は次のとおりです。

- 今月の検査で、検出限界値を超える農産物等はありませんでした。

【山菜】フキ
【野菜】スナップエンドウ、ブロッコリー、ホウレンソウ

検査日 令和5年5月1日～5月31日 総数：6件

●食品衛生法に規定する基準値(平成24年4月～)

区分	基準値
飲料水	10ベクレル(Bq/kg)
一般食品	100ベクレル(Bq/kg)

測定は予約制となっておりますので、事前に申し込みをしてください。(☎29-8741)なお、測定できるものは一般流通物を除く、農産物・井戸水・農業用培土等で、測定には1kg(きのこに限り500g)からの検体が必要です。

ご葬儀、仏事の事なら

全日本葬祭業協同組合連合会(全葬連)認定ご葬儀事前相談員のいる当店へお気軽にご相談下さい。お電話でのご相談も承っております。

全葬連のif共済会の加入も取り扱っております。1万円の入会金でもしもの時を安心して迎えることができます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。



if 安心と信頼の全葬連共済会加盟店

総合葬祭 有限会社 ひらが

矢吹町本町213 ☎42-4151 FAX 42-4157

やぶき葬祭会館 風ひかる丘 ひらが斎苑 家族葬 ホール 慈想館

矢吹町井戸尻222-26 ☎42-4711・FAX 42-4157

町立幼稚園の適正規模・適正配置の取組みに関する 地区別説明会

問い合わせ 子育て支援課 子育て支援係 ☎(42)2230

町立幼稚園のより良い教育環境の整備と教育の質のさらなる充実を図るため「矢吹町立幼稚園の適正規模・適正配置の基本方針」を策定し、この方針に基づいた具体的な取組みを予定しております。

この取組みを進めるにあたって、町民の皆様幅広く基本方針をお知らせする機会として下記のとおり地区別説明会を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

【各回日程】

地区名	開催日時	会場
中畑地区	7月7日(金) 午後6時～	中畑公民館
三神地区	7月10日(月) 午後6時～	三城目集落センター
矢吹地区	7月11日(火) 午後6時～	矢吹町複合施設KOKOTTO

※説明会参加の申し込みは不要です。

※該当地区の開催日に都合が悪い場合は、他地区の説明会に参加できます。

【内 容】

- ・「矢吹町立幼稚園の適正規模・適正配置の基本方針」について
- ・「令和5年度の適正規模・適正配置の取組み(幼稚園の再配置計画)」について

令和5年度 矢吹町学校運営協議会第1回全体会が開催されました

矢吹町学校運営協議会(コミュニティ・スクール)は、保護者・地域住民と校長・教職員とが目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」を目指して、令和元年に設置されました。

5月17日(水)第1回全体会が開催され、令和5年度の会長に吉田美一委員(矢吹中学校保護者代表)、副会長に高久力委員(中畑小学校保護者代表)が選出されました。

協議では、各幼稚園・小学校・中学校の令和5年度学校運営の基本方針が協議されたほか、年間を通して取り組んでいくテーマが決定しました。



【令和5年度 矢吹町学校運営協議会の各部会の年間テーマ】

矢吹小学校部会	『あいさつ上手な子どもを育てる』 『本に親しむ子どもを育てる』 『園・学校・町が好き子どもを育てる』
善郷小学校部会	『基本的な生活のリズムを整えることができる子どもを育てる』 『笑顔であいさつ 元気な返事ができる子どもを育てる』
中畑小学校部会	『思いやりをかたちに』
三神小学校部会	『やぶきのきょういく「4つの提言」の実現に向けて～小学校・幼稚園・家庭・地域、皆でできることを考えよう～』
矢吹中学校部会	『郷土愛(矢吹創生学)』

※上記テーマの他「子どもの学びの習慣化のための『4つの提言』」に関する取組みも進めていきます。

今後は、各部会でテーマに基づいた取組みを実践し検証を重ね、第2回全体会では年間テーマを踏まえ、町全体の視野に立った熟議と協働を行い、さらに取組みの深化を図っていきます。

第7号

やぶきのきょういく

※掲載は隔月ごとに小学校、中学校、教育委員会が順番に記事を担当いたします。

問い合わせ 教育委員会 教育振興課 ☎(44)4400

子どもの学びの習慣化のために 【学習習慣・生活習慣の確立】～家庭との連携を通して～

矢吹町教育委員会
矢吹町PTA連絡協議会
矢吹町つなぐ教育推進支援会議

4つの
提言

- 提言1 家庭で勉強する習慣を
- 提言2 食事や睡眠などを適切にとる(早寝・早起き・朝ごはん)習慣を
- 提言3 テレビやゲーム、携帯電話、パソコンなどの使用はルールを決めて
- 提言4 読書を楽しむ習慣を

第7号は、三神小学校に関する記事です。三神小学校における学校運営協議会活動、子どもの学びの習慣化のための「4つの提言」に関する取組み、地域学校協働活動に関する取組みのほか特色ある取組みについてご紹介します。

矢吹町学校運営協議会の取組み

令和4年度、学校運営協議会拡大会議を開催し、学校運営協議会委員以外の保護者の参加を募り、「創立150周年記念式」について、話し合いを行いました。今年度も、多くの方々に学校運営協議会のしくみについて理解していただけるよう、幅広く参加を募っていきたいと考えています。



地域学校協働活動の取組み

毎年、三神幼稚園で「お茶会」を行っているのですが、ぜひ小学校でも実施してほしいというボランティア団体からの要望と、家庭科や社会科の学習の一環として実施したいという学校の必要感が一致し、小学校5年生での「お茶会」が実現しました。今年度は、社会科の学習で6年生、家庭科の学習で5年生が実施します。



子どもの学びの習慣化のための 「4つの提言」に関する取組み

本校の学校課題の一つであるメディア・コントロールについて、令和3年度に幼小合同で教育講演会を実施しました。また、令和4年度には、白河警察署生活安全課の協力のもと、子どもたちの情報モラル教育として講演会を実施しました。また、保護者の方に向けて、生活安全課に依頼し、動画を作成。その動画を期間限定で配信しました。



その他の特色ある取組み

今年度、三神小学校では、文部科学省のリーディングDX事業を行っています。一人一台端末の効果的な活用をさらに進めるために、教職員一丸となって取り組んでいます。その勉強会として企業の協力を依頼し、研修会を開催しました。



矢吹消防署からのお知らせ

問い合わせ ▶ 矢吹消防署 ☎(42)3762



【緊急時の対処法～熱中症から命を守るためには？～】

今年も来ました!熱中症シーズン

気象庁から、今年の夏の気温は平年並みか、高くなると発表がありました。今年の夏は2022年以上に厳しい暑さが予想されます。

熱中症になると、時には死に至るケースもあります。熱中症にならないために、涼しい服装を心がけ、外出時は暑い日や時間帯を避けて活動し、こまめな水分補給を行いましょ。日頃から食事をしっかり食べるなど、健康管理に気を付けることも熱中症対策として効果的です。

もしもの時はチェック項目を活用し、適切な対応を行いましょ!

熱中症チェック項目

<軽度>

発汗しており、意識障害がない。

- めまい
- 筋肉痛(足がつるなど)
- 手足のしびれ

<中等度>

発汗しており、意識障害がない。胃腸炎などの感染症と紛らわしいこともある。

- 頭痛
- 吐き気、嘔吐
- だるさ
- 集中力の低下



<応急処置のポイント>

- 1 日陰やクーラーのきいた涼しい場所で休む。
- 2 服をゆるめ、保冷剤などで首、脇の下、太ももの付け根など大きな血管を冷やす。
- 3 水分補給(脱水の時は経口補水液がおすすめ)



症状が改善しない場合は、自家用車で病院を受診

【迷った時は24時間対応の、救急電話相談 #7119 にご相談を!】

<重症>

発汗が止まり、異常な高体温。

- 呼びかけへの反応がおかしい
- けいれん



こんな症状の時は、
すぐに救急車を呼んでください!!



令和5年度 救命講習会のお知らせ

●知って安心な応急手当

救急現場に居合わせたら、まず速やかに119番に通報しましょ。さらに、救急隊が到着するまでの間、応急手当が必要で。

社会復帰に結びつけるために必要となる一連の行いを「救命の連鎖」といいます。「救命の連鎖」を構成する4つの輪がすばやくつながると救命効果が高まります。



●救命講習会

矢吹消防署では、心肺蘇生やAEDの使い方を習得して頂けるよう、町民の皆様や事業所等を対象として、救命講習会を開催いたします。個人での申し込みも可能です。大切な人を、家族を、命を守るため、救命講習を受講して知識と技術を学びましょ。

●申込み方法

矢吹消防署までお問い合わせください。



租税教室を開催しました

問い合わせ ▶ 税務課 町税係 ☎(42)2113

三神小学校の6年生を対象とし、小学生にも身近な消費税を例にして税金の仕組みや役割の授業を行いました。

税金のなくなった世界をテーマにしたアニメ放映とクイズを取り入れた授業で、児童が楽しみながら税に関する理解を深め、税金が自分たちの生活に色々と役立っていることを学習しました。



阿武隈川上流改修促進期成同盟会総会が開催されました

問い合わせ ▶ 都市整備課 管理係 ☎(42)2116

5月24日、阿武隈川上流改修促進期成同盟会(会長木幡浩福島市長)の総会が福島市で開催され、同理事である蛭田町長が出席しました。

当同盟会は、阿武隈川上流改修工事の促進、水害の防除事業の促進を図ることを目的に設立され、本年度も昨年度に引き続き、流域市町村との連携を図りながら、国土交通省や福島県等に要望活動を行う予定です。

総会では、令和5年度の事業計画、収支予算について承認されたほか、遊水地整備予定地の3町村長(矢吹町、鏡石町、玉川村)から遊水地計画に関して各町村が抱える課題や状況等を説明し、流域治水における遊水地の重要性について流域市町村で再確認しました。今後も当同盟会で遊水地をはじめとする流域治水について協議を重ねていくこととなりました。

国道4号4車線化に向けた要望活動を実施しました

問い合わせ ▶ 都市整備課 都市計画係 ☎(42)2116

5月22日に、一般国道4号4車線整備促進期成同盟会(矢吹町長蛭田泰昭副会長)の令和5年度総会が開催され、当会役員の改選については満場一致で承認、蛭田町長が副会長に再任されました。

総会終了後、関係市町村長及び蛭田町長、角田議長同席により、県内の国道4号を所管する国土交通省東北地方整備局郡山国道事務所遠藤所長へ要望書を提出しました。

当町からは、現在工事が進められている矢吹インターチェンジ北側の「国道4号矢吹・泉崎地区事故対策事業」区間の早期の工事完了と供用開始、また、令和3年度に事業化された、町内から鏡石町を結ぶ「矢吹鏡石道路」(延長約4.8km)の早期の工事着手に向けての要望を行いました。



介護 認知症対応グループホーム
利用定員18名・全室個室

自宅介護が困難な方ご相談下さい

医療法人栄心会 さかえ内科クリニック附属
さかえハートホーム矢吹
矢吹町小松222 ☎21-9556

福島県経営革新計画承認事業

訪問理美容 まごのて ネットワーク

オシャレを楽しみ、日々を笑顔溢れる人生へ

0248-42-2239

【受付時間】09:00~17:00(定休日:土日祝)
メールは24時間受付中! info@magonote.asia

まごのて 検索

http://magonote.asia



おしらせ



募集

夏休み手作り絵本 教室

日時 7月26日・8月2日(水)

午後2時～4時

会場 KOKOTTO

1階マルチルーム

※小学校を通して申込書を配布いたします。2日とも参加できる方が対象となります。

図 図書館

☎(44)3595

令和6年度採用 白河地方広域市町村圏整備組合消防職員採用候補者試験案内

受験手続

試験会場

新白信ビル(白河市立石96)

※第2次試験は第1次試験合格者に通知します。

【第2次試験(第1次試験合格者に通知します)】
身体検査、体力検査、作文、口述試験

【第1次試験】
9月17日(日)
教養試験(筆記試験)、消防適性検査

職種・採用人員
消防職員、4名程度
受験資格
平成9年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方。学歴・性別は問いません。

申込受付
7月3日(月)～8月10日(木)
午前8時30分～午後5時15分
(土曜、日曜、祝日は受付事務を行います。)

白河地方広域市町村圏消防本部及び各消防署に準備してある試験申込書等または、白河地方広域市町村圏整備組合ホームページからダウンロードし、提出してください。

※郵送による申込受付は、8月9日(水)消印有効

問・申込先

〒961-0975 福島県白河市立石山15-1

白河地方広域市町村圏消防本部総務課総務係
☎024(22)2168

お知らせ

ハッピーセンターを開催

毎月第2日曜日に矢吹駅で開催している体験型のワークシヨップや町内外の飲食店などが多数出店するマルシェです。

日時 7月9日(日)

午前9時～午後1時まで
やぶき観光案内所
☎(21)7800

納税通知書の発送予定日

発送予定日は次のとおりです。順次発送されますが、お手元に届くまで数日～10日間かかる場合がありますので、ご了承ください。

○介護保険料 7月11日(火)

○国民健康保険税 7月13日(木)

○後期高齢者医療保険料 8月1日(火)

国民年金保険料の免除等の申請について

国民年金保険料を納め忘れ

の状態で、万一、障害や死亡といった不測の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由や失業により保険料を納めることが困難な場合には、納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満の方)」があります。

申請期間は毎年7月から翌年の6月までで、本人・配偶者・世帯主の前年所得により審査されます。また、申請時点から過去2年1カ月前の月分までさかのぼって申請することができますが、申請を忘れていた期間がある方はご相談ください。

なお、学生の方は「学生納付特例制度」をご利用ください。

図 白河年金事務所

☎(27)4161

保健福祉課国保年金係
☎(44)2300



込みください。電話でのお申し込みも可能です。

申し込み締め切り

7月22日(土)正午まで

図 ☎(23)4081

E-mail skouseigk@shira

Kawa-kango.jp

《白河税務署からのお知らせ》消費税のインボイス制度に関する説明会

税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制度説明会を開催します。

日時 7月28日(金)

○課税事業者の方向け

午前10時～11時

○免税事業者の方向け

午後2時～3時

※説明会終了後、登録要否相談会(個別)を行います。

どちらも7月21日までに事前予約が必要です。

会場 白河税務署 1階会議室 白河市中田5-1

申込先 白河税務署 法人課税部門

☎(22)7128(直通)

運見茶会

日時 7月9日(日)

午前の部

午前9時～11時30分

午後の部

午前11時40分～

午後1時30分

会場 大池公園日本庭園茶室

主催 矢吹町諸流派茶道連合会

担当 裏千家 加藤宗久社中

会費 一席600円

家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」講演会

孤立しがちな家庭に必要な訪問型の子育て支援についての講演会です。参加は無料ですが、どなたでも参加できます。

日時 7月26日(水)

午後2時～4時

場所 KOKOTTO

講師 野口比呂美氏(ホームスタートジャパン認定講師)

対象 子育て支援やボランティアに興味がある方、子育て支援経験者等

定員 50名

申し込み 7月19日まで

ふくしま合同 就職面接会

令和6年3月新規大学等を卒業予定の方、概ね35歳未満で現在就職活動をしている方を対象に、県内企業との面接会と、若手社員等との座談会を同時開催します。

日時 7月19日(水)、20日(木)

午後1時～4時30分

会場 ビッグパレットふくしま 多目的展示ホールA・B・C

図 福島労働局職業安定課

☎024(529)5396

主催 厚生労働省福島労働局、福島県

共催 郡山市 その他

①学生等、求職者の方の参加申込みは不要です。

②郡山駅西口から会場まで、無料シャトルバスを運行予定です。

③実施内容等詳細は福島労働局ホームページをご覧ください。

ふくしま生活・就職応援センター出張就職相談会

県内事業所への就職や再就職に関するお悩みに、専任の相談員がきめ細やかに対応します。相談は無料ですが、予約が必要です。

日時 7月22日(土)

午後12時～4時

場所 KOKOTTO

主催 ふくしま生活・就職応援センター(県が設置した就業支援機関)

予約・問合せ ☎(27)0041



申し込み方法
事前申し込みが必要です。看護学院のホームページから必要事項を入力の上お申し

堀川ダムまつり

ダムの重要性について理解を深めるため、見学会を開催します。参加は無料です。

日時 7月29日(土)

午前9時30分～午後3時30分

場所 堀川ダム(西郷村)

内容 ダム堤体内のトンネル・ダム操作室の見学など

県南建設事務所 管理課
☎(23)1633

県中浄化センター「夏休み施設見学会」

施設見学、水質実験等を通して、下水道について理解を深めるため、見学会を開催します。参加は無料ですが、申し込みが必要です。

日時 8月6日(日)

〇1回目 午前10時～

〇2回目 午後2時～

※各回7組(応募多数の場合は抽選)

場所 県中浄化センター

(郡山市)

対象者 小学校3年～6年生の児童とその保護者

※児童のみの参加はできません。

申込期限 7月20日(木)

申込方法 ホームページの申込みフォームを参照し、はがき、FAX・Eメールで応募ください。

県中浄化センター

☎024(958)5095

fax 024(958)5097

HP <http://www.fspc.or.jp>

県政世論調査にご協力ください

県民の皆様のご意見を今後の県の事業に役立てるための調査を実施しています。15歳以上の男女2,000人(無作為抽出)が対象となっておりますので、調査用紙が届いた方は回答にご協力をお願いいたします。

場所 県庁県民広聴室

☎024(521)7013

ひきこもり支援の相談窓口

〇ユースプレイス県南
就学や就労など様々な悩みを抱える若者に対する居場所づくり支援です。

場所 白河市高山西

16236

開催日時 毎週 水・金・土曜日(祝日・年末年始を除く)

午後1時～5時まで

対象者 概ね15歳から39歳までの就学・就労をしていない方

利用料 無料(プログラムの内容に応じて実費負担あり)

場所 ユースプレイス県南担当者直通

☎070(2014)9882

視覚障がい者の教育相談

福島県立視覚支援学校では、見えない・見えにくいことで進学や就職でお困りの方の教育相談を行っています。お気軽にご相談ください。

開催日 毎月第2・第4週の月・金(午前9時～午後4時)

対象 原則18歳以上の方(高校生も可)

場所 福島県立視覚支援学校(福島市)

☎024(534)2574

携帯電話の新しい電波利用開始にともない、テレビ映像に影響が出る恐れのある一部地域のご家庭にチラシを配布(必要により訪問)する予定です。

8月17日(木)以降に影響が出た場合は、(一社)700MHz利用推進協会が無償で回復作業を行いますので、左記コールセンターまでご連絡をお願いします。

視覚障がい者の教育相談

福島県立視覚支援学校では、見えない・見えにくいことで進学や就職でお困りの方の教育相談を行っています。お気軽にご相談ください。

開催日 毎月第2・第4週の月・金(午前9時～午後4時)

対象 原則18歳以上の方(高校生も可)

場所 福島県立視覚支援学校(福島市)

☎024(534)2574



〇福島県ひきこもり相談支援センター
ご本人やご家族の方からの相談を受け付け、適切な支援につながるようサポートしています。相談は無料ですが、予約が必要です。

場所 郡山市神明町16-8

相談方法 来所、オンライン(ZOOM)、電話またはメール

※電話は火・土曜日(祝日・年末年始を除く)午前9時30分～午後5時30分

☎024(955)6203

メール hikisen@kowakan.or.jp

(予約フォーム)

7月の納税など

固定資産税……………2期分

国民健康保険税……………1期分

介護保険料……………1期分

心配ごと相談

日時 7月11日(火)

午前9時～11時30分

会場 保健福祉センター相談室

社会福祉協議会

☎(44)5210

※事前に電話予約が必要

です。

※「吉川幸雄弁護士相談」も午前9時から11時30分まで行います。

7月の企業献血

献血日 7月18日(火)

時間・会場

①午前9時30分～11時30分 昭和電器株式会社

②午後1時～3時 矢吹事業所

③午後4時～5時 有限会社藤井製作所

アネスト岩田株式会社

福島工場

福島工場

有限会社藤井製作所

ます。

【700MHzテレビ受信障害対策コールセンター】

受付時間 午前9時～午後10時(年中無休)

☎0120(700)012

(フリーダイヤル)

右記につながらない場合

☎050(3786)0700

(有料)

7月はバス車内事故防止キャンペーン月間です

走行中に席を離れると、転倒など思わぬケガをする場合

あります。

初めの方大歓迎！メルカリのこと何でも聞けちゃいます！

みんなのメルカリ教室

はじめよう！メルカリ終活

申込はこちら

あおき 0248-22-5232

ふくしま歴史探訪展 「古代ふくしまの開発—矢吹が原を中心に—」

福島県文化財センター白河館(まほろん)移動展

会期 7月1日(土)～7月31日(月)

時間 9:00～21:30

場所 矢吹町複合施設KOKOTTOギャラリーホール

関連講演会

令和5年7月16日(日) 13:30～15:20

「台地の開発、低地の開発」

講師 菅原 祥夫(福島県文化財センター白河館学芸員)

会場 矢吹町複合施設KOKOTTO(KOKOTTOホール)

定員 130名(先着順) 対象高校生以上

この展示は令和5年1月21日から令和5年5月7日まで福島県文化財センター白河館(まほろん)で開催された移動展です。

主催 矢吹町教育委員会・福島県文化財センター白河館

教育委員会生涯学習課 ☎(21)9112

があります。お降りの際は、バスが停留所に着いて扉が開いてから席を立つようにするなど、バスの車内事故防止に皆様のご理解とご協力をお願いします。

東北運輸局福島運輸局・福島バス協会

☎024(546)1478

7月農業委員会

「農地法許可申請」

受付期限 6月30日(金)

定例会 7月14日(金)

※8月の定例会は8月17日(木)の予定です。申請受付期限は8月1日(火)となります。

農業振興課 農業委員会事務局 ☎(42)2115

検定満期の「水道メーター」交換のお知らせ

問い合わせ 上下水道課 業務係 ☎(44)5152

水道メーターは、計量法によって8年(検定満期)以内の交換が義務づけられています。上下水道課では、下記の対象メーターを検定満期前に新しいメーターと交換しますので、交換作業にご協力をお願いします。対象世帯には、別途通知を送付いたします。

●交換対象メーター

令和6年(H36年)までの期限のもので、写真のようにシールで表示しています。(シール内表示 ㊟ H36年9月)

●交換時期 7月25日(火)～10月27日(金)まで

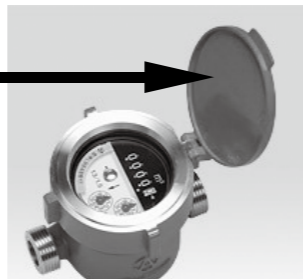
※立ち会いは必要ありません。留守の場合でも交換させていただきますので、あらかじめご了承ください。

また、交換に伴いにごり水が出る場合がありますが、少しの間水を流していただければ解消いたします。

●交換費用 無料

●交換業者

伊勢野商店、(株)薄葉電機商会、伸和建设(株)、スズヨシ設備、成光興業、(株)円谷建業、(有)根本設備工業、福田設備工業、(株)平成工業、(有)吉田設備、(有)渡邊電機



町内3小学校で鼓笛パレードが開催されました ～目指せ 交通死亡事故ゼロ 2000日、10000日～

鼓笛パレードが中畑小学校、矢吹小学校、三神小学校で実施され児童約400名が参加しました。

各校とも校歌や様々な音楽を力強く披露しながら交通事故防止を訴えました。

児童の皆さんは、日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露し、沿道のたくさんの町民の皆さまから、あたたかい声援をいただきました。

矢吹町は、令和4年1月15日に交通死亡事故ゼロ1000日を達成しております。これからは「交通死亡事故ゼロ2000日、10000日」をスローガンに町民一丸となって、安全・安心の町、交通事故のない町を目指しましょう。

なお、善郷小学校については6月29日に鼓笛パレードを実施予定のため、広報やぶき8月号にて掲載いたします。



中畑小学校



矢吹小学校



三神小学校

～花いっぱいのもちづくり～

フラワーロード花いっぱい運動は、道路残地等に植栽を行うことで景観形成を図り、道路等の美化を推進することを目的としており、本号では4団体の行政区や民間企業の活動をお知らせします。



アネスト岩田株式会社福島工場



弥栄ぶらす1地域保全会



J A 東西しらかわ矢吹中央支店



草友会

健康づくり 情報板

今月のテーマ

がん検診を受診しましょう!!

日本人の死因の約5割は、がんや心臓病、脳卒中などの生活習慣病です。生活習慣病の予防と早期発見・治療に重要なのが、「特定健診」や「がん検診」などの定期的な受診です。

検診を受けて、自分自身の健康状態がどの健康レベルなのかを把握し、生活習慣の改善に向けて取り組みましょう。

【現在、受診を受付しているがん検診】

乳がん検診	40歳以上の偶数年齢の女性及び 無料クーポン対象者(41歳の女性)	視触診とマンモグラフィ検査
子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢の女性及び 無料クーポン対象者(21歳の女性)	子宮頸部の細胞診

※対象となる方に、7月中旬に申し込み書等を発送する予定です。

町民検診について、ご確認をお願いします

町民検診の受診申込（返信用はがき、インターネットによる申込み）は、6月26日で終了しておりますが、受診可能人数に達するまでは、申込みことができますので、役場保健福祉課まで、お早目に電話でご相談ください。

<町民検診受診対象となる方>

40歳～74歳の国民健康保険加入者、75歳以上の方、その他がん検診を希望する方

※詳細は、町ホームページでご確認をお願いします。



町ホームページQRコード

問い合わせ ▶ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

7月の休日救急医療当番医表（白河医師会）

●診療時間…午前9時～午後5時

診療日	小児科	電話番号	内科	電話番号	歯科	電話番号
2日(日)	わたなべ子どもクリニック	21-2166	よこむら整形外科クリニック	21-1455	永山歯科医院	27-1646
9日(日)	ねもとキッズクリニック	21-5623	吉田医院	23-4033	内藤歯科医院	25-0331
16日(日)	樋口小児クリニック	42-2040	らくらく医院	54-5333	円谷歯科医院	27-1255
17日(月)	ねもとキッズクリニック	21-5623	わたなべ内科医院	22-1531	芳賀医院歯科	25-2862
23日(日)	みうら小児クリニック	28-1001	きたむら整形外科	42-5533	早坂歯科医院	24-6480
30日(日)	にしごうキッズクリニック	29-8725	小針医院	42-2366	はやし歯科医院	24-1818

小児平日夜間救急外来のお知らせ

対象者 中学生(15歳)以下の子ども

受付時間 午後7時15分～9時15分

診療日 平日(月曜日～金曜日)

診療場所 白河厚生総合病院 小児科外来 ☎(22)2211

診療前に白河厚生総合病院へ必ず電話をしてください

※急病患者の利用を原則としていますので、薬は1日分となります。

※翌日は、かかりつけ医の診療を受けてください。

日中から発熱など体調の悪い場合は、早めにかかりつけ医へ診療時間内に受診してください。



問い合わせ ▶ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

第20回県選抜ゲートボール大会県南支部予選が行われました

5月21日(日)に鮫川村青少年運動広場で、県南支部選抜ゲートボール大会が開催されました。

矢吹町からは、女子が矢吹A・矢吹B、男子がT I Y連合(棚倉町・泉崎村・矢吹町の合同チーム)の一員として出場。T I Y連合と矢吹Aが各都府県で優勝に輝きました。T I Y連合と矢吹Aは、7月16日(日)に三春町の光ヶ丘多目的運動公園で開催される「第20回福島県ゲートボール大会」に出場します。

《試合結果》

男子の部 1位 T I Y連合(佐久間勝義 他5名)

女子の部 1位 矢吹町A(丹内マリエ・小針栄子・野本モト子・星トミ 佐藤年子)



第14回福島県荒川博杯ティーボール大会が行われました

5月27日(土)、矢吹球場で「第14回福島県荒川博杯ティーボール大会」が開催され、県内各地のスポーツ少年団14チームが出場し大いに盛り上がりました。

この大会は、元プロ野球選手の黒江透修さんを大会長に迎え、矢吹町スポーツ少年団本部、NPO法人日本ティーボール協会福島県連盟の主催により開催しているものです。今回は特別ゲストとして故荒川博氏の弟である荒川富男さんにお越しいただき、黒江大会長と共にバッティング教室を開催していただきました。

今年優勝した「YNIスターズ」と準優勝の「チームあすなろ」は7月24日に埼玉県所沢市にあるベルーナドーム(旧:西武ドーム)で開催される全国大会に出場します。



《試合結果》()内は市町村名

優勝 YNIスターズ(矢吹町 中島村 泉崎村)

準優勝 チームあすなろ(石川町)

第3位 大槻ソフトボールスポーツ少年団(郡山市)
会津オールスターズ(会津美里町)

矢吹球場、役場周辺ボランティア清掃について

4月29日(土)、第40回中畑清旗争奪ソフトボール大会の開催に向け、特定非営利活動法人コラボ(太田保理事長)の利用者、職員約70人の皆さんによる矢吹球場、町文化センター、役場庁舎周辺のボランティア清掃が実施されました。

同法人の社会貢献事業の一環として実施されたもので、今後、他の地域でも清掃活動が行われるとのことです。皆さんのおかげをもちまして、大会当日は、町内外からのたくさんの来場者に気持ちよく参加いただくことができました。本当にありがとうございました。



地域生活サポートセンターあゆり開所式

社会福祉法人優樹福祉会が運営する生活介護事業所「地域生活サポートセンターあゆり」が6月1日に一本木地内から旧矢吹町図書館に移転し、6月8日に開所式が行われました。式には蛭田町長、町議会議員などが招待され、事業所の開所を祝いました。

生活介護事業所は、障がいのある方が日中通所し、食事、入浴、余暇活動などの支援を受ける施設で、障がいのある方の地域生活を支援しています。

移転後の広い事業所内では、利用者の方々が安全に安心して支援を受け活動しています。



開所式テープカット

～田んぼの学校 開催!!～

矢吹小・善郷小・中畑小 田んぼの学校

5月26日(金)矢吹町大池地内にて「田んぼの学校」が開校されました。田んぼの学校校長を務めるのは、矢吹町お米PR大使の大桃美代子さん(H29年10月就任)、教頭は水田を提供している芳賀勝雄さんです。

当日は、矢吹小学校・善郷小学校・中畑小学校の5年生児童126名が一斉に田植えを行い、東京農業大学の森元真理助教ならびに10名の学生とJA東西しらかわ農青連と同西部営農センター、やぶぎぐるぐるNowker's等多くの皆さんのサポートを受けながら、20アールの田んぼにコシヒカリを作付しました。

作付後、雑草を除き、稲に酸素を届ける等の役割を持つカブトエビを使った有機農法の実践のため、卵の放流を行いました。

児童らが植えたコシヒカリは、秋の収穫時に自分たちの手で刈り取りを行います。



今年度もほ場にてカブトエビのふ化が確認されました!



三神小 田んぼの学校

6月9日(金)JA夢みなみ三神支店農青連主催の「田んぼの学校」が沢尻地区の水田で開催されました。

田植え前には、農青連三神支部長の菅野雄一さんより田植えについての注意点が説明され、その後、三神小学校の5年生児童20名が「ひとめぼれ」の田植え体験を行いました。



三鷹・矢吹姉妹市町交流事業「神の田んぼで米づくり体験会」開催!!

5月28日(日)町の姉妹市町として交流を続けている三鷹市の小学生が参加して地元の子どもと一緒に田植えを行いました。

当日は神田農事組合の協力をいただき、初めて触れる田んぼの土の感触に最初はおっかなびっくりでしたが、しだいに慣れた様子で、どろんこで田植えを行い、お楽しみイベントとしてニジマスのつかみ取り体験を実施し交流を深めました。

今回、田んぼに植えられた苗は、酒米「夢の香(ゆめのかおり)」の苗で、秋には稲刈り体験会も予定されており、収穫された酒米を使って、町内の酒蔵である大木代吉本店で仕込みを行い、矢吹町のオリジナル日本酒「開拓のうた」が作られる予定です。





いまむら みのる
今村 稔 隊長

揚げ物の廃油で飛行機が飛ぶ？

先日、ある方とお話をしていたら、天ぷらなど料理で使った後の油は溜めておいてガソリンスタンドに持って行っている、ということをお聞きしました。こうした家が出る廃油は、そのまま下水に流してしまうと河川などの水質汚染につながるため、極力紙でふき取るなどして燃えるゴミに出すようにしていましたが、引き取ってくれるところがあることは知りませんでした。日々の暮らしの中で、色々工夫されているのを感じました。町内にも廃油を引き取ってくれるガソリンスタンドがありますが、回収して再利用出来る仕組みが広がればとてもいいですね。

では、この回収された廃油はその後どうなるのか気になって調べてみました。

環境省が調査した令和3年度の実績では、産業廃棄物として処理された廃油のうち、再利用されたものは約44%と半分近い廃油が再利用されていました。この再利用のうち、最も注目されるのはバイオ燃料で、CO₂排出の象徴のように扱われる航空機において、脱炭素の切り札として期待されています。最近も、大手外食チェーンが店舗で出る廃油を航空機燃料(SAF:Sustainable Aviation Fuel)として再資源化することを表明しました。航空機以外にも、バスやトラックなどのディーゼル燃料としての利用は実用化されていますが、そうした需要を賄うだけのバイオ燃料を製造するには至っていないのが現状です。まだまだ取り組みが始まったばかりですが、事業用も家庭用も回収の仕組みを整えて実用化出来れば、CO₂排出抑制に大きく寄与することになります。

将来、溜めた廃油を航空会社のマイルに交換して旅に出かけるなんてことが出来ればいいですね。

12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



介護保険運営協議会委員へ委嘱状が交付されました

5月31日(水)、介護保険運営協議会委員8名に蛭田町長から委嘱状が交付されました。この協議会は、介護保険の円滑かつ適正な運営を図るために設置されているもので、被保険者代表、学識経験者、保健・医療関係者、サービス事業者の各代表で構成されています。

引き続き開催された第1回の介護保険運営協議会では、今年度策定する「第10次高齢者保健福祉計画・矢吹町第9期介護保険事業計画」(令和6年度～令和8年度)等について事務局から説明があり、各委員からは積極的に意見や質問が出されていました。

なお、委員の任期は令和5年5月31日から令和8年5月30日までの3年間です。



大会議室で行われた委嘱状交付の様子

自衛官募集相談員へ委嘱状が交付されました

5月25日(木)、自衛官募集相談員4人への委嘱状交付式が町役場で行われました。

委嘱状交付式では、自衛隊福島地方協力本部長代理の前原清隆募集課長と小松副町長から、委嘱状が手渡されました。

相談員は、自衛官募集の協力活動として、入隊希望者本人や家族に対して説明、相談、勧誘活動などを行っていただきます。

〈相談員〉

- 菅野 耕一さん(小松) 再任
- 加藤久美子さん(中 町) 再任
- 佐藤 良樹さん(東郷) 再任
- 長田 勝久さん(大和内) 再任



写真左から前原氏、長田氏、加藤氏、菅野氏、佐藤氏

三鷹市消防ポンプ車譲渡式

図 まちづくり推進課 生活安全係 ☎(42)2112

令和5年5月24日(水)に三鷹市消防団長臼井様、三鷹市総務部危機管理担当部長齊藤様をはじめ三鷹市職員の皆様に矢吹町にお越しいただき、町からは小松副町長、猪合団長、高田副団長が出席し、消防ポンプ車譲渡式が行われました。

昭和39年の姉妹市町締結以来、三鷹市から譲渡していただいた消防ポンプ車は51台目になります。今後は、地域の安全・安心のために、活用してまいります。



～大沢コミュニティ祭(三鷹市)へ出展しました!!～

5月20日(土)、三鷹市大沢コミュニティセンターにおいて大沢コミュニティ祭が開催されました。

当日はあいにくの雨でしたが、多くの方にご来場いただき、トマトやアスパラガス、ゆべし、味噌など矢吹町の農産物や特産品を販売し矢吹町の魅力をPRすることができました。



アグリカレッジ福島で日々農業を学び、県内で就農を目指す！ 農短大生のひとりと

Vol.29

果樹経営学科 2年 須藤 凌平

私が所属する果樹経営学科ではモモ、ナシ、リンゴ、ブドウ、カキの栽培をしており、剪定や収穫、摘果などの作業を学んでいます。また、作業以外にも直売実習や食品加工も行っており、農業に関することを実習や授業を通して学んでいます。

私は農業高校出身で、果樹について事前に学んでいたつもりでしたが、農業短期大学校に入校して、自分が学んできたことは初歩的なことだということが分かりました。高校で習った事を踏まえてさらに本格的な果樹の栽培管理を先生方のご指導の下、果樹についてさらに経験と知識を身に付けることが出来ました。作業の中で特に大変だったものが、剪定作業です。何

が大変だったかという、樹種によって剪定の方法が違い、一つ一つ覚えるのにとっても時間がかかったからです。

2年生からは卒業論文研究が始まり、リンゴについて研究をしています。今は、農短大の果樹園の樹を用いて調査を行いながら、栽培管理を行っております。今後は、卒業論文を完成させつつ、果樹経営学科の仲間たちとともに、頑張っていきたいです。



矢吹町のうごき

人口と世帯 令和5年5月1日現在の現住人口

人口 17,048人
男 8,505人
女 8,543人
世帯数 6,304世帯

※ 広報に掲載している毎月の現住人口は、県が公表する「福島県の推計人口」（国勢調査を基に算出）を転載しています。

PDF版「広報やぶき」の「矢吹町のうごき」欄では、個人名の掲載を控えさせていただいておりますので、ご了承ください。



文芸

矢吹新樹会

蚤虱死語となり得る日の近し 納谷一光

藤の花大樹を攫み登りあぐ 円谷節子

粽解く笹の葉匂ふ道の駅 岡本堯子

ふらふらがよろよろ連れて芋焼酎 後藤戴子

田水張る逆さに映す會津富士 木戸和男

風音の伝播やさしき竹の花 藤田トヨ

躑躅燃ゆ植えて十年山ふたつ 丹内マリエ

亀鳴くに惑はされては右顧左盼 藤田光徳

おすすめ! 今月の絵本

『ほしぞらの きょうりゅうたち』

なかたみちよ 作・絵／ひかりのくに

キャンプの夜、ぼくはお父さんに星座を教えられて、望遠鏡で星を見ていたら、なんと大きな恐竜が現れました。恐竜はぼくを頭に載せて星を近くで見せてくれたり、星空にいる仲間の恐竜たちを教えてください。夏の夜空で見られる星座を紹介した絵本です。



『きんぎょすくいめいじん』

松成真理子 作／講談社

はじめての金魚すくい、1匹もすくえなかったはる。そんなはるに金魚をわけてくれたのは、金魚すくい名人のたろうでした。たろうと一緒に金魚すくい大会に出ることになったはるは、特訓を開始することに。そして、いよいよ笛の合図で大会が始まります。



展示 ふるさとの森 芸術村

〒42-4506

《ふるさとの館》の展示
那須連山眺望 藁谷六朗 写真展

7月の展示は、浅川町の藁谷六朗氏の写真展です。小高い城山公園から眺める那須山に魅了され、長い間撮り取めた作品が展示されます。冬の澄んだ青空に朝光を受け浮かぶ茶臼岳の優美な姿を映し出した作品等をぜひご覧ください。また、特別講演が左記日程により開催されますのでご参加ください。

講演会開催日程

【日時】 7月15日(土)

午後1時から3時

【場所】 ふるさとの森伝習室

【演題】 那須連山の地形、地質の話

【講師】 地質学研究者 塩田英夫氏

【入場】 無料

《あゆり館》の展示

県南写真クラブ展

福島県写真連盟支部会員

県南地区の写真愛好家が、技術の向上と会員の親睦を図りながら活発に活動を展開しております。各地の風習や風景、祭り等の情景を個性豊か

に描写した作品の数々をどうぞご覧ください。

ご来場をお待ちしております。

【両会場の開催期間】

【期間】 7月2日(日)～23日(日)

【時間】 午前9時～午後5時

(企画展最終日は午後3時に閉館)

【休館日】 毎週月曜日

(7月17日(月)開館・翌18日(火)休館)

【入場料】 無料

催しなど 中央公民館

〒42-2829

矢吹町文化財保護研究会

「矢吹町の文化財展」

みなさんによる、第2回目の展示会です。

会員のみなさんは史跡や古文書、鉱物や地質など多様な分野において研究を続けており、各人の研究成果を発表します。新しい矢吹の魅力発見の機会です。どうぞお楽しみください。

【期間】 7月5日(水)～

8月23日(水)まで

【場所】 KOKOTTO

町民交流ホール

【開館時間】

図書館

〒44-3595

夏休み手作り絵本教室

7月26日(水)・8月2日(水)

午後2時～4時

【会場】 KOKOTTO1階 マルチルーム

※小学校を通して申込書を配布いたします。2日とも参加できる方が対象となります。

【お話し会】

お話し会の時間は約30分程度です。随時参加できますので、どうぞお気軽に足をお運びください。

「なかよしおはなし会」

※幼児・小学校低学年を対象にお話し会を行っております。

【日時】 7月8日(土)

午前10時30分～

【会場】 KOKOTTO2階 会議室

「おかあさんといっしょ」

【日時】 7月27日(木)

午前10時30分～

【対象者】 0～3歳児とその保護者

【会場】 KOKOTTO2階 会議室

移動図書館車 「よむよむ」巡回口

【日時】 7月5日(水)

三神幼稚園

11日(火) 善郷小学校

12日(水) 矢吹幼稚園

13日(木) 中畑幼稚園

14日(金) 矢吹小学校

野のはな 三神小学校

ひかり保育園

中畑小学校

本の寄贈ありがとうございました。

上田 武史 様

富永 裕音 様

安斎 正夫 様

作品名

「みんなと楽しむカラフル魚さん」



今月のやぶきっ子

会田 沙矢さん

(矢吹小学校 4年)

制作時は3年生



作品について一言

生き物が好きで、図鑑を見ながら、色々な魚を組み合わせで描きました。魚のカラフルな色合いを出すのが難しかったです。次は、陸の生き物を描きたいと思っています。

将来は薬剤師になりたいです。

すなぷ

沿道で、お兄さんお姉さんの鼓笛パレードを待つ子どもたち



矢吹町役場 総務課

〒969-0296 福島県西白河郡矢吹町一本木101

TEL 0248 (42) 2117 / FAX 0248 (42) 2587

E-Mail kikakusoumu@town.yabuki.fukushima.jp



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用しています
環境にやさしい植物油インキを使って印刷しています

矢吹町の
公式SNSを
チェックしよう



Facebook
公式アカウント



YouTube
公式チャンネル

スマートフォンアプリ
でも「広報やぶき」を
ご覧になれます



マチイロ

矢吹町

検索

www.town.yabuki.fukushima.jp

印刷/矢吹タイムス印刷